

1. 略歴

1985年3月	東京大学文学部中国哲学専修課程卒業（文学士）
1987年3月	同 大学院人文科学研究科修士課程修了（中国哲学）
1987年4月	東京大学東洋文化研究所助手（東アジア第一部門）
1992年4月	徳島大学総合科学部講師（総合科学科）
1994年4月	同 助教授（人間社会学科）
1996年4月	東京大学大学院人文社会系研究科助教授（中国思想文化学）
2007年4月	同 准教授（中国思想文化学）
2013年4月	同 教授（中国思想文化学）

2. 主な研究活動**a 専門分野**

中国思想文化史、王権理論の展開および儒教の教化論

b 研究課題

- (1) 中国における朱子学・陽明学の思想的形成と社会的展開。
- (2) 中国皇帝制秩序を支える王権儀礼とその理論。
- (3) 日本における儒教思想の流入とその社会的効果。

c 主要業績**(1) 著書**

単著、小島毅、『朱子学と陽明学』、筑摩書房、2013.9

(2) 論文

小島毅、「王安石から朱熹へ——宋代礼学の展開——」、小島康敬編『「礼楽」文化』ペリカン社、2013.7

小島毅、「宋学の近世的性格について」、『知のユーラシア3 激突と調和 儒教の眺望』、2013.10

小島毅、「儒教の聖人像——制作者か人格者か」、『岩波講座 日本の思想8 聖なるものへ』、2014.1

(3) 書評

岡元司、『宋代沿海地域社会史研究』、汲古書院、『史学雑誌』、122 編 6 号、96-104 頁、2013.6

村井章介、『日本中世の異文化接触』、東京大学出版会、『東方』、395、27-31 頁、2014.1

(4) 監修

小島毅、『江戸儒学の中庸注釈（汲古書院、東アジア海域叢書5）』、2012.2

小島毅、『碑と地方志のアーカイブズを探る（汲古書院、東アジア海域叢書6）』、2012.3

小島毅、『寧波と宋風石造文化（汲古書院、東アジア海域叢書10）』、2012.5

小島毅、『蒼海に交わされる詩文（汲古書院、東アジア海域叢書13）』、2012.10

小島毅、『海から見た歴史（東京大学出版会、シリーズ東アジア海域に漕ぎだす1）』、東京大学出版会、2013.1

小島毅、『文化都市 寧波（東京大学出版会、シリーズ東アジア海域に漕ぎだす2）』、東京大学出版会、2013.2

小島毅、『くらしがつなぐ寧波と日本（東京大学出版会、シリーズ東アジア海域に漕ぎだす3）』、東京大学出版会、2013.3

小島毅、『寧波と博多（汲古書院、東アジア海域叢書11）』、汲古書院、2013.3

小島毅、『中近世の朝鮮半島と海域交流（汲古書院、東アジア海域叢書14）』、汲古書院、2013.5

小島毅、『平泉文化の国際性と地域性（汲古書院、東アジア海域叢書16）』、汲古書院、2013.6

小島毅、『碑と地方志のアーカイブズを探る（汲古書院、東アジア海域叢書6）』、汲古書院、2013.11

小島毅、『東アジアのなかの五山文化（東京大学出版会、シリーズ東アジア海域に漕ぎだす4）』、東京大学出版会、2014.2

(5) マスコミ

「歴史認識の根っこ4 中国の領土認識」、『朝日新聞（夕刊）文化面』、2014.2.17

「大義」を考える2 民主主義とは別次元」、『朝日新聞 大阪版（地方版）』、2014.3.4

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、清泉女子大学、「漢文学講義」、2012.4

(2) 学会

国内、日本中国学会、理事、2012.10～

国内、財団法人東方学会、国際東方学会会議運営委員、2013.5～

国内、中国社会文化学会、理事、1997.7～